

厚生労働省北海道労働局 職業安定部職業対策課職業対策課職業対策課長森 高齢者対策担当官長谷川均 電話011(709)2311(内線3683)

# 外国人雇用状況の届出状況(平成27年10月末現在)

担

~外国人労働者数は約1万2千人 過去最高を更新~

外国人雇用状況の届出に基づき、平成27年10月末現在の届出状況を集計したものです。

#### 【ポイント】

- ① 外国人労働者を雇用している事業所数は2,949か所(前年同期比 321か所、12.2%増)。
- ② 外国人労働者数は12,372人(前年同期比 1,173人、10.5%増)。
- ③ 国籍別外国人労働者数は、中国が最も多く7,062人で、外国人労働者全体の57.1%。次いでベトナムが1,361人(11.0%)、次にフィリピンが662人(5.4%)。【別表1】
- ④ 産業別にみると、外国人労働者を雇用する事業所数は、「農業、林業」が最も多く、全体に占める割合は20.4%。また、事業所に雇用される外国人労働者数は、「製造業」で最も多く、全体に占める割合は30.2%。【別表3】
- ⑤ 事業所規模別では、外国人を雇用する事業所、外国人労働者ともに「30人未満の事業所」 が最も多く、全体に占める割合はそれぞれ58.5%、36.8%。 【別表 6 】

### I 趣旨

外国人雇用状況の届出制度は、雇用対策法に基づき、外国人労働者の雇用管理の改善や 再就職支援を図ることを目的として創設されたものであり、すべての事業主に対し、外国 人労働者(特別永住者及び在留資格「外交」・「公用」の者を除く。以下同じ。)の雇入れ又は 離職の際に、当該外国人労働者の氏名、在留資格、在留期間等について確認し、厚生労働 大臣(ハローワーク)へ届け出ることを義務付けるものである。

#### Ⅱ 届出状況の概要

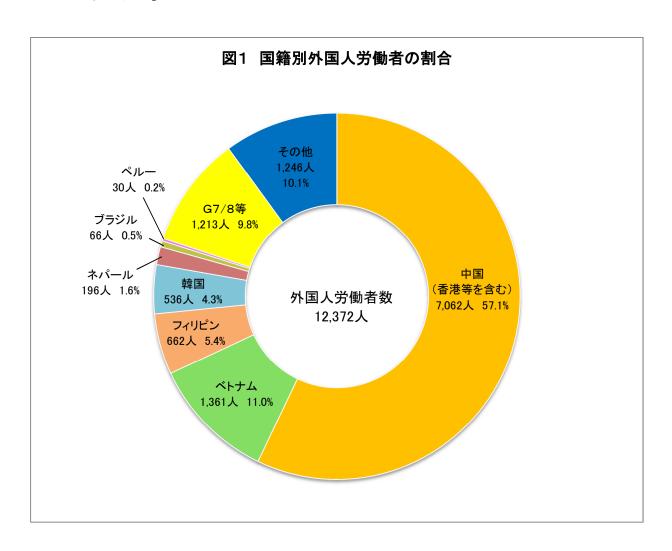
### 1 外国人労働者を雇用している事業所及び外国人労働者の概要

平成27年10月末現在、外国人労働者を雇用している事業所数は2,949か所であり、 外国人労働者数は12,372人であった。【別表2】

これは平成26年10月末現在の2,628か所、11,199人に対し、それぞれ321か所(12.2%)、1,173人(10.5%)の増加となった。

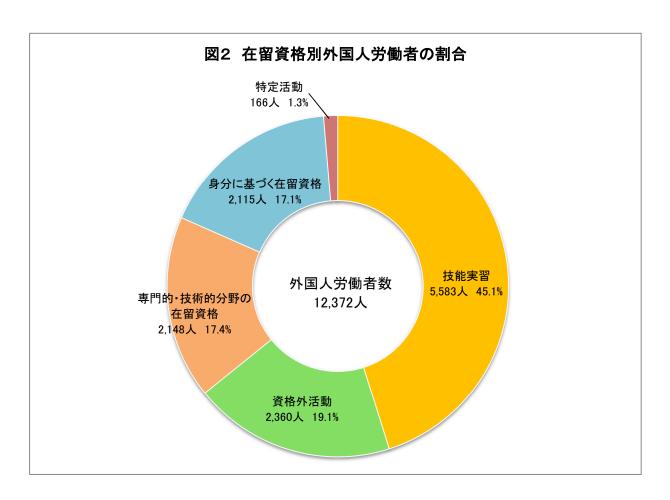
#### 2 外国人労働者の属性

(1) 国籍別にみると、中国(香港等を含む。以下同じ。)が外国人労働者数全体の 57.1% を占め、次いで、ベトナムが 11.0%、次に、フィリピンが 5.4%となっている。【図 1、別表 1】



<sup>※1</sup> G7/8等は、イギリス、アメリカ、ドイツ、フランス、イタリア、カナダ、ロシア、オーストラリア、 ニュージーランドを表す。

(2) 在留資格別にみると、「技能実習」が外国人労働者全体の 45.1%、次いで、「資格外活動」が 19.1%、「専門的・技術的分野の在留資格\*\*2」が 17.4%となっている。 【図2、別表1】

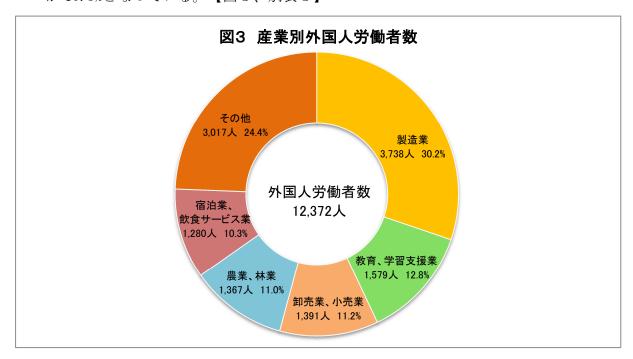


(3) 国籍別・在留資格別にみると、外国人労働者数全体の 57.1%を占める中国については、「技能実習」が 55.9%、「資格外活動」が 21.6%、「専門的・技術的分野の在留資格」が 10.9%となっている。【別表 1】

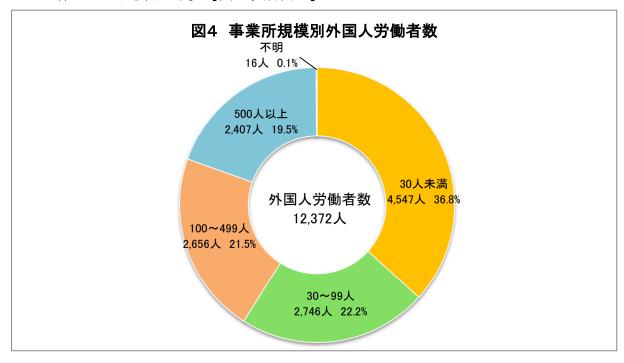
<sup>※2 「</sup>専門的・技術的分野の在留資格」には、「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職1号・2号」、 「経営・管理」、「法律・会計業務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内 転勤」、「興行」、「技能」が該当する。

### 3 産業別・事業所規模別にみた外国人労働者の就労実態

(1)産業別にみると、「製造業」が30.2%を占め、次いで「教育、学習支援業」が12.8%、「卸売業、小売業」が11.2%、「農業、林業」が11.0%、「宿泊業、飲食サービス業」が10.3%となっている。【図3、別表3】



(2) 事業所規模別にみると、「30人未満」規模の事業所が最も多く、外国人労働者全体の36.8%を占める。【図4、別表6】

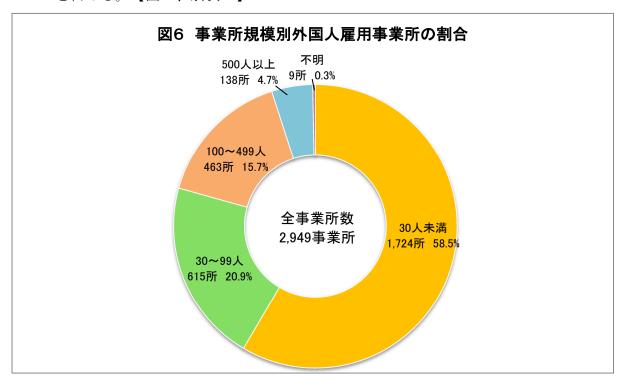


## 4 産業別・事業所規模別にみた外国人雇用事業所の特性

(1) 産業別にみると、「農業、林業」が 20.4%を占め、次いで、「製造業」が 17.9%、「卸売業、小売業」が 12.4%となっている。【図5、別表3】



(2)事業所規模別にみると、「30人未満」規模の事業所が最も多く、事業所全体の58.5% を占める。【図6、別表6】



# 外国人雇用状況の届出状況表一覧(平成27年10月末現在)

- (別表1) 国籍別・在留資格別外国人労働者数
- (別表2)公共職業安定所別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数
- (別表3) 産業別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数
- (別表4) 在留資格別・産業別外国人労働者数
- (別表5) 国籍別・産業別外国人労働者数
- (別表6) 事業所規模別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数
- (参考表) 外国人雇用事業所数及び外国人労働者数の推移

# (別表1)国籍別•在留資格別外国人労働者数

	ter ster	①専門的•技術	前的分野の在留資格	044 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		④資格外活動		⑤身分に基づく在留資格					
	総数	計	うち技術・人文知 識・国際業務	②特定活動	③技能実習	留学	その他	計	うち永住者	うち日本人 の配偶者等	うち永住者 の配偶者等	うち定住者	⑥不明
全国籍計	12,372	2,148 (17.4%)	1	166 (1.3%)	5,583 (45.1%)	2,172 (17.6%)	188 (1.5%)	2,115 (17.1%)	1,368 (11.1%)	613 (5.0%)	30 (0.2%)	104 (0.8%)	0 (0.0%)
中国 (香港等を含む)	7,062 【57.1%】	770 (10.9%)	•	60 (0.8%)	3,945 (55.9%)	1,430 (20.2%)	102 (1.4%)	755 (10.7%)	527 (7.5%)	171 (2.4%)	24 (0.3%)	33 (0.5%)	0 (0.0%)
韓国	536 【4.3%】	147 (27.4%)	i	27 (5.0%)	5 (0.9%)	121 (22.6%)	12 (2.2%)	224 (41.8%)	158 (29.5%)	62 (11.6%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)
フィリピン	662 【5.4%】	74 (11.2%)	•	10 (1.5%)	251 (37.9%)	15 (2.3%)	1 (0.2%)	311 (47.0%)	223 (33.7%)	63 (9.5%)	2 (0.3%)	23 (3.5%)	0 (0.0%)
ベトナム	1,361 【11.0%】	49 (3.6%)	i	5 (0.4%)	1,115 (81.9%)	164 (12.0%)	2 (0.1%)	26 (1.9%)	6 (0.4%)	14 (1.0%)	1 (0.1%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)
ネパール	196 【1.6%】	97 (49.5%)	1	0 (0.0%)	8 (4.1%)	50 (25.5%)	28 (14.3%)	13 (6.6%)	6 (3.1%)	5 (2.6%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)
ブラジル	66 【0.5%】	5 (7.6%)		0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (4.5%)	1 (1.5%)	57 (86.4%)	38 (57.6%)	10 (15.2%)	0 (0.0%)	9 (13.6%)	0 (0.0%)
ペルー	30 【0.2%】	8 (26.7%)	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	20 (66.7%)	16 (53.3%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)	3 (10.0%)	0 (0.0%)
G7/8+オーストラリア +ニュージーランド	1,213 【9.8%】	673 (55.5%)		46 (3.8%)	2 (0.2%)	42 (3.5%)	6 (0.5%)	444 (36.6%)	247 (20.4%)	179 (14.8%)	3 (0.2%)	15 (1.2%)	0 (0.0%)
うちアメリカ	488 【3.9%】	300 (61.5%)	1	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (2.9%)	1 (0.2%)	173 (35.5%)	108 (22.1%)	61 (12.5%)	1 (0.2%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
うちイギリス	147 【1.2%】	75 (51.0%)	•	14 (9.5%)	0 (0.0%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)	55 (37.4%)	32 (21.8%)	21 (14.3%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)
その他	1,246 【10.1%】	325 (26.1%)	i	18 (1.4%)	257 (20.6%)	345 (27.7%)	36 (2.9%)	265 (21.3%)	147 (11.8%)	108 (8.7%)	0 (0.0%)	10 (0.8%)	0 (0.0%)

注1: 【 】内は、外国人労働者数総数に対する当該国籍の者の比率。( )内は、国籍別の外国人労働者総数に対する当該在留資格の外国人労働者数の比率を示す。

注2: 在留資格「特定活動」(②) は、ワーキング・ホリデー、EPAに基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等の合計。

(別表2)公共職業安定所別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

平成27年10月末現在 単位:所、人、%

平成2/年10月2		_		単位∶所、人、%		
	事業所数	構成比	外国人労働者数	構成比		
北海道計	2,949	100.0	12,372	100.0		
札幌	591	20.0	2,084	16.8		
函館	220	7.5	1,036	8.4		
旭川	148	5.0	509	4.1		
帯広	226	7.7	675	5.5		
北見	109	3.7	465	3.8		
紋別	94	3.2	545	4.4		
小樽 	106	3.6	363	2.9		
滝川 	45	1.5	170	1.4		
釧路	139	4.7	478	3.9		
室蘭 	50	1.7	182	1.5		
岩見沢	26	0.9	93	0.8		
稚内	64	2.2	391	3.2		
岩内	64	2.2	256	2.1		
留萌	24	0.8	153	1.2		
名寄	73	2.5	316	2.6		
浦河	48	1.6	145	1.2		
網走	40	1.4	275	2.2		
苫小牧	208	7.1	480	3.9		
根室	109	3.7	498	4.0		
札幌東	279	9.5	1,343	10.9		
札幌北	196	6.6	1,635	13.2		
千歳	90	3.1	280	2.3		

注:「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数(北海道計)に対する、各公共職業安定所の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。また、各公共職業安定所の構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

# (別表3)産業別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

平成27年10月末現在 単位:所、人、%

平成27年10月末現在 									
	事業所数	構成比	外国人労働者数	構成比					
全産業計	2,949	100.0	12,372	100.0					
A 農業、林業	602	20.4	1,367	11.0					
B 漁業	57	1.9	170	1.4					
C 鉱業、採石業、砂利採取業	2	0.1	17	0.1					
D 建設業	166	5.6	440	3.6					
E 製造業	528	17.9	3,738	30.2					
うち 食料品製造業	397	13.5	3,306	26.7					
うち 繊維工業	31	1.1	176	1.4					
うち 金属製品製造業	15	0.5	37	0.3					
うち 生産用機械器具製造業	4	0.1	35	0.3					
うち 電気機械器具製造業	6	0.2	9	0.1					
うち 輸送用機械器具製造業	4	0.1	17	0.1					
F 電気・ガス・熱供給・水道業	4	0.1	4	0.0					
G 情報通信業	71	2.4	335	2.7					
H 運輸業、郵便業	74	2.5	206	1.7					
I 卸売業、小売業	367	12.4	1,391	11.2					
J 金融業、保険業	8	0.3	28	0.2					
K 不動産業、物品賃貸業	35	1.2	134	1.1					
L 学術研究、専門・技術サービス業	78	2.6	112	0.9					
M 宿泊業、飲食サービス業	285	9.7	1,280	10.3					
N 生活関連サービス業、娯楽業	78	2.6	227	1.8					
O 教育、学習支援業	140	4.7	1,579	12.8					
P 医療、福祉	118	4.0	179	1.4					
うち 医療業	61	2.1	114	0.9					
うち 社会保険・社会福祉・介護事業	56	1.9	64	0.5					
Q 複合サービス事業	43	1.5	393	3.2					
R サービス業(他に分類されないもの)	143	4.8	340	2.7					
うち 職業紹介・労働者派遣業	42	1.4	108	0.9					
うち その他の事業サービス業	62	2.1	182	1.5					
S 公務(他に分類されるものを除く)	150	5.1	432	3.5					
T 分類不能の産業	0	0.0	0	0.0					

注1: 産業分類は、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に対応している。

注2: 「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数(全産業計)に対する、当該産業の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。また、各産業分類の構成比の数値は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

# (別表4)在留資格別·産業別外国人労働者数

## 平成27年10月末現在

単位:人、%

	平10月末現在	全産業計	禁計 うち建設業		うち建設業うち製造業		うち情報	うち情報通信業うち卸売業、小売業			うち宿泊業、 飲食サービス業		うち教育、 学習支援業		うちサービス業 (他に分類さ れないもの)	
		人数	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
	総数	12,372	440	3.6	3,738	30.2	335	2.7	1,391	11.2	1,280	10.3	1,579	12.8	340	2.7
①専門に留資格	的・技術的分野の在	2,148	15	0.7	116	5.4	183	8.5	235	10.9	268	12.5	438	20.4	50	2.3
	うち技術・人文知識・国 際業務	1,071	15	1.4	108	10.1	143	13.4	215	20.1	157	14.7	79	7.4	44	4.1
		166	8	4.8	8	4.8	5	3.0	18	10.8	69	41.6	5	3.0	7	4.2
③技能	実習	5,583	330	5.9	3,248	58.2	0	0.0	164	2.9	83	1.5	0	0.0	11	0.2
④ 活資	留学	2,172	6	0.3	51	2.3	95	4.4	529	24.4	578	26.6	709	32.6	50	2.3
格	その他	188	0	0.0	18	9.6	6	3.2	53	28.2	50	26.6	13	6.9	18	9.6
⑤身分(	こ基づく在留資格	2,115	81	3.8	297	14.0	46	2.2	392	18.5	232	11.0	414	19.6	204	9.6
	うち永住者	1,368	52	3.8	175	12.8	22	1.6	272	19.9	136	9.9	298	21.8	122	8.9
	うち日本人の配偶者等	613	19	3.1	96	15.7	22	3.6	99	16.2	67	10.9	107	17.5	66	10.8
	うち永住者の配偶者等	30	2	6.7	7	23.3	0	0.0	8	26.7	8	26.7	4	13.3	1	3.3
	うち定住者	104	8	7.7	19	18.3	2	1.9	13	12.5	21	20.2	5	4.8	15	14.4
· ⑥不明		0	0	_	0	-	0	_	0	-	0	_	0	_	0	-

注1: 産業分類は、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に対応している。

注2: 「構成比」欄は、在留資格別の外国人労働者総数(全産業計)に対する各産業別外国人労働者の比率を示す。

# (別表5)国籍別・産業別外国人労働者数

平成27年10月末現在 単位:人、%

十成27年10月本現在	全産業計 うち建設業 うち製造業 うち情報通信業		うち卸売業、小売業 うち宿泊業、 飲食サービス業			うち教 学習支		うちサービス業(他に 分類されないもの)							
	人数	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
総数	12,372	440	3.6	3,738	30.2	335	2.7	1,391	11.2	1,280	10.3	1,579	12.8	340	2.7
中国 (香港等を含む)	7,062	105	1.5	2,740	38.8	213	3.0	1,004	14.2	755	10.7	548	7.8	127	1.8
韓国	536	13	2.4	22	4.1	17	3.2	72	13.4	119	22.2	129	24.1	23	4.3
フィリピン	662	37	5.6	132	19.9	6	0.9	47	7.1	43	6.5	24	3.6	82	12.4
ベトナム	1,361	215	15.8	593	43.6	4	0.3	47	3.5	81	6.0	8	0.6	26	1.9
ネパール	196	7	3.6	13	6.6	1	0.5	12	6.1	96	49.0	13	6.6	7	3.6
ブラジル	66	4	6.1	27	40.9	5	7.6	3	4.5	4	6.1	9	13.6	3	4.5
ペルー	30	0	0.0	4	13.3	1	3.3	2	6.7	3	10.0	1	3.3	7	23.3
G7/8+オーストラリア +ニュージーランド	1,213	7	0.6	19	1.6	29	2.4	87	7.2	51	4.2	493	40.6	22	1.8
うちアメリカ	488	1	0.2	4	0.8	12	2.5	23	4.7	6	1.2	210	43.0	6	1.2
うちイギリス	147	1	0.7	0	0.0	2	1.4	5	3.4	12	8.2	72	49.0	2	1.4
その他	1,246	52	4.2	188	15.1	59	4.7	117	9.4	128	10.3	354	28.4	43	3.5

注1: 産業分類は、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に対応している。

注2: 「構成比」欄は、国籍別の外国人労働者総数(全産業計)に対する当該産業の外国人労働者数の比率を示す。

# (別表6)事業所規模別外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

平成27年10月末現在 単位:所、人、%

	-7 平10万万尺列上	事業所数	構成比	外国人労働者数	構成比	一事業所あたりの 外国人労働者数
	全事業所規模計	2,949	100.0	12,372	100.0	4.2
	30人未満	1,724	58.5	4,547	36.8	2.6
事業	30~99人	615	20.9	2,746	22.2	4.5
事業所労働者数	100~499人	463	15.7	2,656	21.5	5.7
者数	500人以上	138	4.7	2,407	19.5	17.4
	不明	9	0.3	16	0.1	1.8

注: 「構成比」欄は、事業所総数及び外国人労働者総数(全事業所規模計)に対する、当該事業所規模の事業所数及び外国人労働者数の比率を示す。

# (参考表)外国人雇用事業所数及び外国人労働者数の推移

各年10月末現在 単位:所、人、% 対前年増減比 対前年増減比 事業所数 外国人労働者数 平成21年 16.3 1,555 19.1 6,125 平成22年 1,874 20.5 8,145 33.0 平成23年 2,181 16.4 9,403 15.4 平成24年 2,244 2.9 9,250 **▲** 1.6 平成25年 2,416 7.7 9,894 7.0 平成26年 2,628 8.8 11,199 13.2 平成27年 2,949 10.5 12.2 12,372